

2023年2月9日  
商 工 中 金  
一般財団法人商工総合研究所

## 2022年度受賞作品決定

～「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業活性化懸賞レポート」～

一般財団法人商工総合研究所は、「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業活性化懸賞レポート」の2022年度の各受賞作品を次のとおり決定しました。

### 1. 中小企業研究奨励賞

- ・中小企業研究奨励賞は、中小企業に関する優れた図書または定期刊行物に発表された論文を表彰するもので、1976年から実施しており今回が47回目となります。
- ・2022年度は、2021年8月1日から2022年7月31日までに刊行された図書または論文を対象とし、63点の応募がありました。

#### 【経済部門】

##### ○本賞

『中小企業金融の経済学』

—金融機関の役割 政府の役割

著 者 植杉 威一郎氏（一橋大学経済研究所教授）

出版社 株式会社日経BP



##### □準賞

『緑の工業化』

—台湾経済の歴史的起源

著 者 堀内 義隆氏（三重大学人文学部准教授）

出版社 一般財団法人名古屋大学出版会



#### 【経営部門】

##### ○本賞

『中小企業会計とその保証』

著 者 弥永 真生氏（明治大学専門職大学院会計専門職研究科専任教授）

出版社 株式会社中央経済社



## 2. 中小企業懸賞論文

- ・中小企業懸賞論文は、学生・実務家など幅広い層から中小企業の産業・金融に関する論文を、毎年テーマを定めて募集しています。1987年から実施しており、今回が36回目となります。
- ・2022年度は、産業部門のテーマ（「中小企業の生産性向上」、「中小企業におけるダイバーシティ&インクルージョンの推進」）に対して16編、金融部門のテーマ（「地域金融機関による地域活性化への多様な取り組み」、「中小企業の新たな資金調達手法」）に対して18編の応募があり、合計応募点数は34編でした。

### 【産業部門】

#### ○本賞

「中小企業の生産性とテレワーク  
—マルチ・エージェント・シミュレーションによる検証実験—  
吉岡 耕大氏、上田 彬正氏、上原 叶大氏、野波 寛之氏  
以上4名（慶應義塾大学 商学部3年）

#### ○本賞

「中小企業における知的障害者のインクルージョンに向けて  
—知的障害者のインクルージョン認識モデルと具体的施策の提案—  
小澤 拓朗氏、稲垣 茜氏、佐藤 友亮氏、橋本 仁氏  
以上4名（慶應義塾大学 商学部3年）

#### □準賞

「ダイバーシティ&インクルージョン推進による中小企業のビジネスモデルの変革と事業拡大  
—サーバクション・フレームワークとイノベーションのジレンマを用いた  
定性的実証研究によるモデルの構築と検証—  
大川原 優介氏、及川 駿斗氏、坂本 由麻氏、佐藤 有莉氏、高橋 優月氏  
以上5名（岩手県立大学 総合政策学部3年）

### 【金融部門】

#### ○本賞

「信用金庫・地域商社による地域内および地域・都市間商流の創造  
—信用金庫が保持するネットワークに着目して—  
和田 望花氏、星野 瑠実氏、岩井 優香子氏、松本 宗一郎氏  
以上4名（立教大学 経済学部2・3年）

#### ○本賞

「GAP認証を用いた事業性評価による農業法人の資金調達円滑化  
—農業法人における資金調達課題の解決に向けて—  
佐藤 彩香氏、大西 航太郎氏、木下 新大氏、池田 陸氏  
以上4名（慶應義塾大学 経済学部3年）

#### □準賞

「地域金融機関担当者における『守破離』  
市川 大蔵氏  
以上1名（中小企業診断士）

### 3. 中小企業活性化懸賞レポート

中小企業活性化懸賞レポートは、中小企業の組織活動や支援活動の現場における体験レポートを募集するもので、1997年度から実施しております。今回が26回目となり、2022年度は6編の応募がありました。

◎特賞 「商工会が繋ぐ小規模事業者同士の事業承継—商工会ならではの事業承継とは—」  
平野 由香氏（天草市商工会 主任経営支援員）

○本賞 「新たなビジネスプレイヤーのための組合活用とその支援  
—スタートアップ組合によるイノベーション創出への試み—」  
中本 浩喜氏（商工組合中央金庫ソリューション事業部 調査役）

○本賞 「薩摩川内市に『いてよかった！来て良かった！』と思えるまちを目指して。  
—全国でも珍しい、異業種の中小企業が加入し構成している  
事業協同組合薩摩川内市企業連携協議会の取り組み—」  
宮里 敏郎氏（事業協同組合薩摩川内市企業連携協議会 事務局長）

以上